

要望書

埼玉県知事
大野元裕様

新型コロナウイルス感染拡大に係る非営利団体への緊急支援対策の要望

県内各地で取り組まれている市民活動について、平素より多様なご支援、ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。さて、この度の新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）の影響により、地域の様々な課題解決を担う非営利団体（特定非営利活動法人、一般社団法人など）も事業規模の縮小や休止等を余儀なくされ、事業継続が困難な状況になっているケースが生じています。このため、埼玉県における非営利団体への支援（県内中小企業・個人事業主への支援対象に非営利団体も含めるなど）を実施していただきたく、以下のとおり要望いたします。

1 要望の趣旨

NPO等の非営利団体は、日々の生活に困難を抱える方への支援や、人々の交流を促進し孤立を防ぐ活動を地域で展開してきました。また、さまざまな体験活動、芸術やスポーツなどの文化に関する分野でも、多くの非営利団体が活動し、人々が健康に豊かに生きる上で欠かすことができない存在となっています。

例えば、支援を必要とする子ども、障がい者、高齢者へのケア、地域の健康増進・孤立防止・交流を目的としたカフェ、芸術やスポーツの振興などの担い手は、非営利団体による事業体が少なくありません。

しかし、今回の自粛要請に伴う事業の停止や利用者の減少により、組織の維持や職員の雇用継続が困難となれば、その団体の活動に支えられている人々の暮らしが大きなリスクにさらされるだけではなく、予想される経済困窮の加速から複合的な困難を抱える人々の急増に対応することができなくなることが懸念されます。また、人々の心と身体の健康を支える文化的な資源を失うことは、「コロナ後」に地域での孤立がさらにすすむことにつながってしまうものと考えます。

そうした事態を引き起こさないためにも、県の事業者の支援施策の対象に非営利団体を含めるなど、非営利団体への支援を実施していただくようお願いいたします。

コミュニティカフェや地域の食堂などの店舗の運営、映画館等の芸術にかかわる様々な活動の運営などは、家賃を払い、人を雇用して事業を営んでいるという点で、実態として一般の企業等と同じ事業形態をとっています。そこには、生計を営んでいる多数の人がいます。ともに地域経済・雇用を担う存在であり、今回の支援金の支給対象を、法人格で区別する合理的な理由は見当たりません。経営上の影響を受けている全ての組織への支援をお願いいたします。

2 要望の詳細

上記の状況に対して以下の支援策の実施を要望します。

- ① すでに公表されている「埼玉県中小企業・個人事業主支援金」（第1弾、第2弾）の対象に非営利団体（特定非営利活動法人、一般社団法人等）も含めてください。
 - * 国の持続化給付金や東京都、神奈川県の協力金制度等でも NPO 法人等非営利団体が対象であることは明記されています。
- ② 今後、新型コロナウイルス感染拡大防止に係る中小企業等の県内事業者等の支援を実施する際には、非営利団体（特定非営利活動法人、一般社団法人等）も対象に含めてください。
- ③ 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を用いて非営利団体との積極的な協働による住民生活の支援や文化活動の新しい試みを推進してください。
 - * 同交付金は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済、住民生活の支援に用いることとしています。
 - * 共助社会づくりを担ってきた非営利団体の存廃は、誰一人取り残さない共助社会の崩壊に大きな影響を与えます。これらの非営利団体の活動・事業を支援することが、住民生活の支援につながるようになります。

3 その他

この要望書は、県内の非営利団体を対象に実施をした「埼玉県内 NPO 法人の運営状況に関する緊急アンケート（さいたま NPO センター）」の結果を参考に作成をしています。

また、多くの非営利団体がこの要望書の内容に賛同しております。要望書に添えて、「アンケートの結果」及び「賛同団体、賛同者一覧（令和2年5月18日現在）」計226団体・名分を添付させていただきます。

（呼びかけ団体）

認定・埼玉県指定特定非営利活動法人さいたま NPO センター	代表理事	堀越栄子
特定非営利活動法人ハンズオン埼玉	代表理事	川田虎男
特定非営利活動法人 NPO くまがや	代表理事	森田俊和
特定非営利活動法人 MCA サポートセンター	代表理事	渡邊 朋子
特定非営利活動法人入間市文化創造ネットワーク	代表理事	水村雅啓
認定特定非営利活動法人カローレ	代表理事	浅見要
一般社団法人 彩の国 SC ネットワーク	代表理事	田口 嘉章
特定非営利活動法人わこう子育てネットワーク	代表理事	森田圭子
埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会	会長	加島厚子
NPO 法人コミュニティケアクラブ埼玉	代表理事	岡田伸幸

（連絡先）さいたま NPO センター 埼玉県さいたま市浦和区東仲町 12-12-102

電話 048-811-1666 EMAIL office@sa-npo.org

「賛同団体、賛同者一覧（令和2年5月18日現在）」

（賛同団体 147 団体）

認定特定非営利活動法人市民シアター・エフ（埼玉県深谷市）
認定特定非営利活動法人暮らしネット・えん（新座市）
認定特定非営利活動法人きらりびとみやしろ（宮代町）
認定特定非営利活動法人メイあさかセンター（朝霞市）
認定特定非営利活動法人ケア・ハンズ（さいたま市浦和区）
認定特定非営利活動法人彩の子ネットワーク（埼玉県上尾市）
特定非営利活動法人市民後見センターさいたま（さいたま市浦和区）
特定非営利活動法人コンテンポラリーアートジャパン（さいたま市北区）
認定特定非営利活動法人東松山ペレーニアスポーツクラブ（東松山市）
特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ（さいたま市）
特定非営利活動法人よしかわ子育てネットワーク（埼玉県）
特定非営利活動法人グラスルーツスポーツクラブ（越谷市）
特定非営利活動法人 To Going Concern for Women（埼玉県吉川市）
特定非営利活動法人アソマナ（さいたま市浦和区）
特定非営利活動法人親子体操連盟（さいたま市緑区）
特定非営利活動法人 World Sports Family（戸田市）
特定非営利活動法人チーム東松山（東松山市）
特定非営利活動法人クッキープロジェクト（さいたま市浦和区）
特定非営利活動法人子ども広場草加おやこ劇場（草加市）
特定非営利活動法人都市づくり NPO さいたま（さいたま市緑区）
特定非営利活動法人 D・O・A 新体操推進プロジェクトチーム（ふじみ野市）
特定非営利活動法人埼玉映画ネットワーク（さいたま市浦和区）
特定非営利活動法人音降りそそぐ武蔵ホール（入間市）
特定非営利活動法人川越子育てネットワーク（川越市）
特定非営利活動法人子育てサポーター・チャオ（越谷市）
特定非営利活動法人 M i K O ねっと（三郷市）
特定非営利活動法人プレイグラウンド（川越市）
特定非営利活動法人共存の森ネットワーク（東京都世田谷区）
特定非営利活動法人 Village（さいたま市岩槻区）
特定非営利活動法人越谷にプレーパークをつくる会（越谷市）
特定非営利活動法人ふれあいねっと（埼玉県上尾市）
特定非営利活動法人埼玉 NGO ネットワーク（さいたま市浦和区）
特定非営利活動法人毛呂山サポートセンター（毛呂山町）
特定非営利活動法人 SCORE（川口市）
特定非営利活動法人川越きもの散歩（川越市）
特定非営利活動法人あさひスポーツ・文化クラブ（北本市朝日）
特定非営利活動法人 GIS パートナーシップ（熊谷市）

特定非営利活動法人 あいだ（熊谷市）
特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ青いそら（三郷市）
特定非営利活動法人杉戸町総合型スポーツクラブすぎスポ（杉戸町）
特定非営利活動法人クラブしっきーず（志木市柏町）
特定非営利活動法人まち研究工房（戸田市）
特定非営利活動法人おにの家（熊谷市）
特定非営利活動法人こっこの会（坂戸市）
特定非営利活動法人子ども劇場おやこ劇場埼玉（さいたま市南区）
特定非営利活動法人スポーツ・サンクチュアリ・川口（川口市）
特定非営利活動法人あそびあーとこども劇場いるま（埼玉県入間市）
特定非営利活動法人神流川スポーツクラブ（埼玉県本庄市）
特定非営利活動法人 カワゴエ・マス・メディア（川越市）
特定非営利活動法人志木子育てネットワークひろがる輪（志木市）
特定非営利活動法人食育研究会 Mogu Mogu（さいたま市緑区）
特定非営利活動法人新座子育てネットワーク（新座市）
特定非営利活動法人 ふあいぶるクラブ白鶴（さいたま市岩槻区）
特定非営利活動法人オペラ彩（和光市）
特定非営利活動法人たすけあいワーカーズきらきら館（加須市）
特定非営利活動法人仲よし作業所（さいたま市）
特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブこうさてん（鴻巣市）
特定非営利活動法人ふぁみりいK（桜区町谷）
特定非営利活動法人さいたまサッカークラブ（さいたま市）
特定非営利活動法人そばネットジャパン（さいたま市大宮区）
特定非営利活動法人パーソナルアシスタント・サービスのつく（上尾市）
特定非営利活動法人ふるすあるは（さいたま市）
特定非営利活動法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク（埼玉県行田市）
特定非営利活動法人子ども文化ステーション（さいたま市北区）
特定非営利活動法人彩星学舎（さいたま市見沼区）
特定非営利活動法人あそび計画（鶴ヶ島市）
特定非営利活動法人親子でつくる子育ての会わらしべの里（熊谷市）
特定非営利活動法人東松山子育てねっと（埼玉県東松山市）
特定非営利活動法人AEA 英語通訳キッズプロジェクト（熊谷市）
特定非営利活動法人天覧山・多峯主山の自然を守る会（飯能市）
特定非営利活動法人災害支援団体ネットワーク（さいたま市）
特定非営利活動法人オレンジステーション（熊谷市）
特定非営利活動法人埼玉 NPO ネット（さいたま市）
特定非営利活動法人 ReMind（埼玉県さいたま市）
特定非営利活動法人セラピードッグすまいるわん（熊谷市）
特定非営利活動法人 NPO にじいろ（熊谷市）
特定非営利活動法人ふうせん（蕨市）

特定非営利活動法人 PIONEIRO スポーツクラブ（さいたま市南区）
特定非営利活動法人地域環境緑創造交流協会（深谷市）
特定非営利活動法人アイウィルススポーツクラブ（上尾市）
特定非営利活動法人さいたま市学童保育の会（さいたま市中央区）
特定非営利活動法人フードバンク埼玉（さいたま市浦和区）
特定非営利活動法人 白岡スポーツクラブ（白岡市）
特定非営利活動法人草加スポーツクラブ（草加市）
特定非営利活動法人 FC KAZO（加須市）
特定非営利活動法人のらんど（さいたま市緑区）
日本労働者協同組合連合会センター事業団埼玉事業本部（さいたま市南区）
一般社団法人さいたま市地域活性化協議会（埼玉県さいたま市）
一般社団法人埼玉を食べる（さいたま市）
一般社団法人ふじみ野ふあいぶるクラブ（ふじみ野市）
一般社団法人耳つぼ美癒学協会（坂戸市）
一般社団法人シェア・ザ・プラネット（川越市）
一般社団法人 ABROZ（川口市）
一般社団法人フラット音楽企画（狭山市）
一般社団法人協働型災害訓練（さいたま市）
一般社団法人 FP 協働サポートセンター（さいたま市中央区）
一般社団法人プロアスリートエニシアス川口（埼玉県川口市）
一般社団法人 JOLTIVA（入間市）
一般社団法人 If Levante Futebol Clube（北本市）
一般社団法人ファルカオフットボールクラブ（久喜市）
一般社団法人 D-Style スポーツコミュニケーションズ（川越市）
一般社団法人深谷スポーツ文化倶楽部（深谷市）
一般社団法人大宮西カリオカ FC（さいたま市西区）
一般社団法人地域デザインプラットホーム（和光市）
一般社団法人さいのくにスポーツクラブ（さいたま市大宮区）
一般社団法人埼玉オーステン SC（白岡市）
一般社団法人ノーマライズうらわ（さいたま市浦和区）
公益財団法人埼玉 YMCA（さいたま市浦和区）
医療法人圭友会（川越市）
街活性室株式会社（鴻巣市）
らしく株式会社（さいたま市南区）
株式会社ワーク&ケアバランス研究所（渋谷区）
CHICACU Design Office & Bookstore（さいたま市浦和区）
cheese（さいたま市南区）
埼玉ホームスタート推進協議会（さいたま市浦和区）
埼玉県子ども食堂ネットワーク（さいたま市緑区）
大宮こども部（さいたま市大宮区）

ユニバーサルデザイン・ステップ（さいたま市浦和区）
さいたまトリエンナーレメディアラボ（さいたま市）
まんなかタイムス（さいたま市中央区）
グループ SEC たまちゃん（さいたま市緑区）
フードパントリー大宮（さいたま市）
芝川小学校おやじの会（さいたま市大宮区）
カイロス（さいたま市）
あそびの森（さいたま市西区）
ここにこフードパントリーさいたま西（さいたま市西区）
おやこ劇場川口（川口市）
Loving HUG saitama（さいたま市）
カフェ&ふれあいショップふらっと（川口市）
桜区地域スポーツクラブさくらっく（さいたま市桜区）
せせらぎコンサート市民企画委員会（さいたま市大宮区）
おひさまの会（川口市）
デモクラティックスクール さいたま あみゅーず（さいたま市西区）
志木おやこ劇場（志木市）
おてんき舎（川口市）
戸田遊び場・遊ぼう会（戸田市）
環境ひろば（寄居町）
市民キャビネット・スマート ICT 部会（熊谷市）
Code for SAITAMA（熊谷市）
Code for Kumagaya（熊谷市）
市民キャビネット災害支援部会（さいたま市）
大宮ぷろでゅ〜す（さいたま市）
志木介護する人を支える会（志木市）
さいたま百景選定市民委員会（さいたま市）
介護者サロン みやしろ（宮代町）
ワーカーズ・コレクティブ樹（志木市）
介護者支援の会「ほっと♡おおみや」（さいたま市）

（個人としての賛同 79 人）

安部邦昭（一般社団法人埼玉を食べる）
新井厚子
安藤恵子（特定非営利活動法人子ども広場草加おやこ劇場）
飯塚結花（特定非営利活動法人れでいばード）
池田崇（こてつ子どものための哲学対話）
石澤雄大（一般社団法人彩の国子ども・若者支援ネットワーク）
出雲圭子
市川潤（特定非営利活動法人じもとメディア）

市村孝志（認定特定非営利活動法人リリーアスレチッククラブ）
猪瀬ちゆき（特定非営利活動法人わこう子育てネットワーク）
岩本雄一（一般社団法人 FP 協働サポートセンター）
植森侑子（さいたまトリエンナーレハーモニー）
江島真由美（おやこ劇団にしうらわ）
小泉 圭司（NPO 元気スタンド）
大野真理子（埼玉市民劇場）
大家けい子（越谷介護者の会）
岡村康代
生越康治、小林 真（特定非営利活動法人 NPO くまがや）
加藤陽一（特定非営利活動法人埼玉 NGO ネットワーク）
加藤久美子（せせらぎコンサート市民企画委員会）
かとう知恵理
金田好明（特定非営利活動法人まち研究工房）
鎌倉賢哉（特定非営利活動法人越谷らるご）
川名綾（冒険松原あそび場）
栗原真弓（特定非営利活動法人埼玉情報センター）
古里実（特定非営利活動法人都市づくり NPO さいたま）
こばやしまゆみ
佐伯加寿美（埼玉県卓球バレー協会）
桜井浩幸（特定非営利活動法人ふあいぶるクラブ白鶴）
櫻井一二三（リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたま）
佐藤美和、安田あづさ（特定非営利活動法人たねの会）
サトウワタル
下山紀夫（9 条の会・熊谷）
白倉俊也（特定非営利活動法人熊谷の環境を考える連絡協議会）
新谷修一（特定非営利活動法人さいたま市地域スポーツクラブ遊）
杉本路
砂埜典子、田中由紀子、川田由理（特定非営利活動法人 N P O にじいろ）
関戸博樹
仙波愛優佳（社会福祉法人和光市社会福祉協議会）
添川泉（ハチドリくらぶ）
大東真由美、小西憲子、橘郁子、松尾真由美（特定非営利活動法人志木子育てネットワー
クひろがる輪）
高橋こずえ（特定非営利活動法人武蔵丘スポーツクラブ）
谷居早智世（特定非営利活動法人クッキープロジェクト）
谷口美帆（特定非営利活動法人食育研究会 Mogu Mogu）
谷森櫻子（福島県県外避難者支援センター）
豊喜玲子（特定非営利活動法人なかよしねっと）
中島佐竹子（企業組合ワーカーズ・コレクティブそら）

中西とき子、今岡 由美、嶋田曜子（特定非営利活動法人よしかわ子育てネットワーク）
中村清子（認定特定非営利活動法人ケア・ハンズ）
野上眞由美（特定非営利活動法人あさかプレーパークの会）
はが愚道（エコ・ピースくらぶ）
橋本直樹（フューチャー所沢）
長谷川恵子（中央スポーツクラブ）
早川七海（ココキク）
林美希（埼玉県 吉川市議会）
舟橋かつ代（おやこ劇場川口）
俣野紀子
三上葉子、越田多佳子（戸田遊び場・遊ぼう会）
宮城智広（社会福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会）
初井 玲
矢澤澄子（国際女性の地位協会）
柳田麻里子（埼玉県共助仕掛人）
山川由美子（特定非営利活動法人みんなで元気）
山田秀子（特定非営利活動法人埼玉映画ネットワーク）
横山英利佳（一般社団法人彩の国若者・子ども支援ネットワーク）
よだたかみ
與良 博雄、金田花子（特定非営利活動法人まち研究工房）
脇本 茜

以上

参考資料) 非営利団体の現状

(映画館)

【特定非営利活動法人シアターエフ】(深谷市)

埼玉県深谷市にある映画館(ミニシアター)『深谷シネマ』を運営。1999年3月発足。酒造跡地の映画館。高齢者を中心に年間2万5千人の観客が利用し、コミュニティシネマの老舗として全国に知られる。有給スタッフ4名とボランティアで運営。3月から観客は6~8割減。4/9からは閉館。スタッフは、自宅待機。家賃は半額を支払い猶予してもらっているが、今後どうなるか未定。6/7から感染対策をした上で、開館を再開する予定。距離を確保する座席数を減らすことと、主な利用者が高齢者層のため利用者減が予想され、減収は必至。もし県の支援金の対象に含まれるようなら、ぜひ申請をしたい。休館中に『寅さん』を上映予定だったとのことで、「再会を心待ちにしています」との声が多数寄せられている。

(総合型地域スポーツクラブ)

【特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ】(さいたま市)

生涯スポーツ社会の実現を目指し、幼児から高齢者までそれぞれの体力や好みにあわせて約1000名の会員がスポーツを楽しんできた。会費による自主運営を基本として、29年目を迎える。屋外や体育館種目については公共施設、学校施設を利用してきたことから、3月から施設の閉鎖に伴い全てのプログラムを休止している。また自主運営の中でフィットネススタジオを借り上げているが、こちらもプログラムを全て休止している。このため月300万円の減収。固定費は家賃や職員の人件費等で月100万弱となる。減価償却の代わりに積み立てていた資金を切り崩して対応しているが、この状態が続けば存続が危ぶまれる。また、これまで子ども達の指導などで関わってくれていた大学生等のスポーツ指導者の収入減も深刻であり、雇用調整助成金の支給をあてにしながら、大学生には収入補てんをしているが、助成金の支給も不透明でいっこうに手続きが進まないことから大きな不安を抱えている。

(コミュニティカフェ)

【一般社団法人地域デザインプラットホーム】(和光市)

子ども向けのワークショップを開催したり、市内の市民活動団体に活動の場所を提供してきたコミュニティカフェ『大人の秘密基地 arcoiris(アルコイリス)』を運営。通常はランチ営業と夜の営業とイベント開催で収益を上げている。緊急事態宣言後、ランチ営業は店内は感染防止対策に配慮しながら営業しているが、実質上ほぼ利用がなく、テイクアウトのメニューを開始し営業中。夜営業は休業中。結果、3月以降、収益半減。「固定費は家賃と人件費が大きい。現状で何とか半年は持つかもしれないが、それ以上になったら給与を削るなどしなくてはならない。これが1年のスパンになったら厳しい。宣言が解除になってもすぐに人は戻ってこないだろう、生活形態も変化し、経済状況も厳しくなったら、外食産業そのものが低迷し続けることもあるかもしれない。先の見通しが立たないことで不安も大きくモチベーションがかなり低下しているがここが居場所になっている多くの方のために営業継続したい」とのこと。県の支援金の申請を考えたが、一般社団法人は、支援

対象に含まれていないために断念。「支援なく休めないのが現実です」。

(コミュニティレストラン)

【特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ青いそら】(三郷市)

三郷市にあるコミュニティカフェ・レストラン。病気や障がいがあっても、社会や人とつながり、学び、成長することを目指して2004年に開設された。食事の提供のほか、コンサートなどのイベントを開いたり、絵画・書などを店内で展示したり、地域のかたの手づくり作品を受託販売を行っている。年間延べ1万人が利用し、高齢者を中心に市民のなくてはならない居場所として定着している。スタッフは、障害や高齢の方も含めて13名。3月16日から5月18日現在まで閉店。閉店期間中は、高齢者への弁当配達を実施。高齢者にとって死活問題なので継続している。スタッフは勤務日が減って減収。「事業者として自立して経営していくことを目標としてきたので、今回の措置は事業者として認められていないのかと思うと残念。もし県の支援金の対象に含まれるようなら、もちろん申請します」。

(フリースクール)

【特定非営利活動法人越谷らるご】(越谷市)

1992年に不登校の子どもを持つ親などの市民により設立。「子どもに寄り添う」「子どもから学ぶ」視点を大切にして、子どもやその家族の支援を続けてきた。フリースクール事業、相談事業、自立援助ホームなどを展開。ひきこもり相談や自立援助ホームは公費での運営になるが、フリースクール「りんごの木」は、自主事業として会費(月謝)で運営している。営利目的でないので、ギリギリの会費での運営。登録している子どもは44人。フリースクールの有給スタッフは理事長含め3名。(法人全体では11名。)'りんごの木'は3月2日から現在まで閉所中(3月に一時開所した)。収入が途絶えたため、固定費等は手元資金から支出しなければいけないため、現在、賃貸料については、滞納している。2名の職員については、雇用調整支援金は認められたが、理事長は適用されずこの部分も手元資金で支払うことになる。「事務所を借りている『りんごの木』が立ち行かなくなると、法人全体を支える基盤がなくなる。職員を雇用して社会的な活動しているNPO法人が支援金の対象に含まれないのは本当におかしいと思います」。